



■発行 地域活性化団体 よかつつらみさくぼ（管理受託者）

浜松市水窪支所 生涯学習グループ・水窪図書館

■問合せ/☎（053）982-0013

「水窪図書館」～晴耕雨読の暮らし

雨が多い季節がやってきました。雨の日には畑仕事の手をとめて水窪図書館でゆっくり読書を楽しむのはいかがでしょうか？

図書館には中日新聞、静岡新聞、中日スポーツ、三遠南信 Biz などの新聞や貴重な郷土資料などを開架しております。

（本誌の4面、「図書館だより」では新刊やおすすめ本の紹介をしていますのでご覧ください）



気分を明るく、過ごしていただけるように通路の丸窓には紫陽花を、図書館入口前には黄色の傘を飾りました。

浜松市水窪図書館

「聞いてよかった、図書館で」と思ってもらえるよう、利用される皆様の目線に立った対応をします。

【所在地】〒431-4101 静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家 3274 番地の 1 TEL 053-982-0013

【開館時間】午前 9 時から午後 5 時 30 分

【休館日】月曜日（祝日の場合は開館、翌火曜日を休館）年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）

館内ではフリーWi-Fi をご利用いただけます。



人形劇「しっぺい太郎」 あひるの会 展示

「しっぺい太郎」といえば 磐田市の見付や駒ヶ根の光前寺に由来する霊犬伝説です。

私たちの住む水窪にもこの「しっぺい太郎」に関わるお話が伝えられています。

実は「しっぺい太郎」が見付から光前寺に帰る道中を巡っては諸説あるのですが、水窪の土地に伝えられているのは帰還中に傷を負った「しっぺい太郎」がこの地で行き倒れたというお話です。

青崩峠の入り口にある辰之戸^{たつんど}という集落に、犬の形をした石像があります。水窪ではこれを「しっぺい太郎の墓」といって祠に入れて大切にまつています。

あひるの会の皆さんはこれらの「しっぺい太郎」の伝承に創作を加えて人形劇にし、この伝説を伝える活動をされてきました。

文化会館のロビーに展示した人形は実際に人形劇でつかわれたものです。



■町のできごと

ぎおん「花火の音が夏をつれてくる」

6月14日、15日は「ぎおん」。他ではみられない水窪独自の風習です。水窪の人にとってはもっとも懐古的な気持ちになれる行事ではないでしょうか。町内のあちこちから響いてくる爆竹やロケット花火の音、火薬の匂いは水窪の人たちの共通の記憶となっています。ぎおんは水窪に夏を連れてきます。



行者講 ～大里地区～

6月初旬になると大里地区の組合で行者講を行っています。いつ頃はじまったのかそれを示す記録はありませんが行者様祠堂に参拝しお供えものをする祭祀は現在でも地域の人々によって守られています。

水窪ではこのように様々な「講」の組織があり地域の安全、無病息災を祈っています。



しおん 丹羽詩音さんが「第73回県高校総体」に出場しました！

祝

令和7年度 静岡県高等学校総合体育大会弓道競技

個人競技 県大会出場！！

浜松湖北高校 佐久間分校 3年 丹羽詩音さん

大会出場を祝い、水窪支所の2階に横断幕が掲げられました。

大会では日頃の鍛錬の成果を存分に発揮することができました。



■文化会館からのお知らせ

星空観望会



天体観測ドームで星を観ましょう！！
○日時 7月8日(火)
○19時30分～21時00分
○会場 水窪文化会館 天体観測ドーム

※小学生以下の方は保護者同伴で
お願いします。

文化会館ホールステージ

無料開放！

○7月の開放日 毎週月曜日
(7日、14日、28日)
○時間 9時00分～17時00分



※文化会館にあるピアノの使用、ご自分の楽器を
持ち込むこともできます

高根城に魅せられてジオラマ制作！！

小林哲郎さん(愛知県蒲郡市)が作成した「高根城」の模型です。
小林さんは高根城を訪れた際に魅力を感じ、創作を始められました。
何度も水窪に通い、「高根城総合研究所報告書」の地図を参考にし、
細かな等高線を重ねて本格的な山城を再現していきました。
文化会館ロビーに展示中の模型は「静岡ホビーショー2025」に出展
された作品です。



小林さんは「もっと大きな高根城の作品をつくりたい」と現在も制作中です。
作品は文化会館に寄贈していただきましたのでいつでもご覧になれます。

色鮮やかな文化会館の駐車場

水窪「花の会」の皆さんが文化会館駐車場の花壇に
季節の花を植えてくださいました。
色とりどりで駐車場が明るくなりました。



今月のよもやま話 ～ちゃんぶくろ～

「ちゃんぶくろ」・・・6月頃、山間で見られる花です。
一般的には「ホタルブクロ」、その形から「提灯花」と呼ばれることもあるそうです。
ところが、水窪の人に花の写真を見せて名前をたずねたところ、ほとんどの方が
「ちゃんぶくろ」と答えました。水窪ではこれが通常の呼び方となっているようです。
このように食べ物、植物、鳥、虫、魚の名前など、水窪独自の呼び方があるものを
教えてください。皆さんからの情報をお待ちしております。





自然と共に生きる作法 水窪からの発信

野本 寛一/著

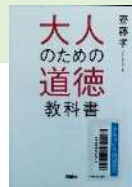
静岡県浜松市天竜区水窪町は農林業を主とし、過疎化・人口流出の波にさらされ続けている。
日本の人びとに自省を促し、地域再生に大きな示唆を与える、水窪に蓄積された深い伝承知を紹介する。



大人のための道德教科書

齋藤 孝/著

学校に「教科としての道德」がなかった大人のために、道德のエッセンスが詰まった古今東西の37の
名言・名文を精選して紹介。1日10分で、自己の確立、社会性、他社への愛といった大人に必須のスキル
を学び直せる。



人間ざかりは百五歳

大西 良慶/著

どのように生き、どのように死ぬか。清水寺貫主を務めた高僧・大西良慶と、文化勲章を受章した
彫刻家・平櫛田中。百余年を生きた二人がそれぞれの人生観を提示する。昭和の名著が復刊。



みんなが知りたい！進化する「道具とくらし」

こどもラーニング編集室/著

スイッチを押せば、ごはんが炊ける。写真も音楽もスマートフォン1台でOK。
こんな「あたりまえ」はいつごろから？
道具とくらしのうつりかわりを、時代の変化とともにビジュアルに紹介する。



君たちはどう乗り越える？世界の対立に挑戦！

小林 亮/監修

どうして世界は対立してしまうのか？「正義の対立」の具体的な事例を取り上げ、それぞれの立場の
言い分を紹介。
戦争を始めた国のオリンピック参加の是非をめぐる対立、地球温暖化に対する途上国と先進国の対立を収録。



微生物のはたらき大研究

鈴木 智順/監修

人類も地球環境も、微生物によってつくられ、ささえられている。
さまざまな微生物のはたらきと私たちの暮らしとのかかわりをさぐるとともに、人類がかかえる
諸問題を解決するために研究されている微生物を紹介する。



授業でつかえるうごくおもちゃの作り方

岩穴口 康次/監修・制作

自分だけの楽しいおもちゃと、みんなに伝わる自分だけの説明文を作ろう！
ペットボトルやストローで作れるうごくおもちゃの作り方や遊び方、説明文の書き方を解説する。
コピーして使えるシート付き。



奇妙で不思議な樹木の世界

ジェン・グリーン/文

樹木の分類や基本的な性質から、動植物とのかかわり、自然のなかでの役割、さらには近年わかった
驚くべき能力まで、樹木の生態を科学的な視点で解説したイラストブック。
用語集、索引付き。

